

ビルメンテナンス業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労働 者規 模
1	12～ 13	ベッドシーツを両手で抱え2階から1階へ階段を下りていたところ、抱えたシーツで足元が見えず、下から12段目くらいのあたりで足を踏み外し転落した。	62～ 999	500
1	14～ 15	マンション内駐輪場管球交換のために、脚立（3段式）の2段目に立って作業していた際、強突風に煽られ転倒し、右側から転倒して腰部分強打し、股関節骨折を負った。	69～ 999	500
1	18～ 19	清掃作業をしていたところ、終了時の後片づけの際、2F～1Fの階段を踏み外し転倒し、額を床に強打した。	48	1～9
1	10～ 11	ロープ作業中、ロープの吊り元のカラビチからスリングが外れ、約16m下のコンクリートに墜落した。	43	1～9
1	10～ 11	階段清掃にて、4F→3Fへモップ掛け清掃中、中段より足を踏み外し転倒した。	69～ 299	100
1	14～ 15	公共施設の地下通路内で天井漏水の対応の為、8尺の脚立に登ってバケツを天井裏に置こうとした時、作業者が天井パネルに左手を掛けてしまい左手に力（体重）がかかった瞬間に天井パネルが外れて脚立より落下してしまった。	38	30～ 49
1	10～ 11	コンビニ駐車場グレーチング排水槽の枯れ葉の清掃をしようと排水槽の蓋を上げ、その下の網の上の枯れ葉を取ろうとした時、強い風が吹いたので枯れ葉が飛散すると思い、ゴミ入れ専用の手押し車を取りに行き、戻る時に後ろ向きのまま下がり、そのまま排水槽の中に落ち背中を強打した。	64	300 ～ 499
		マンションの空部屋の清掃作業中、押し入れ上段を脚立に乗って掃除機で作業し		

1	9～ 10	ていたところ、足を滑らせ落下、床で首を打ってしまった。（掃除機の延長ホースで天袋の掃除中）	62	50～ 99
1	14～ 15	日常清掃作業で、3F屋上の灰皿を処理する為、屋上塔屋の周辺を歩いていて、突風にあおられて飛ばされてしまい、2Fの屋根部分に落下し負傷した。なお、屋上にフェンスは設置されていない。	70	100～ 299
1	14～ 15	請負先敷地内の法面において、植木の剪定作業中に蔓の除去と袋詰め作業を行っていたところ、からんだ蔓を引っぱった反動で滑り、2mほど斜面を回転しながら転げ落ち、フェンスに激突した。その際、尻に切り株が刺さり擦り傷を負い、全身を打撲した。	65	100～ 299
1	10～ 11	地下1階駐車場内通路で、誘導灯の蛍光灯を交換するのに脚立に登り作業中、バランスを崩し落下した。	71	300～ 499
1	13～ 14	管轄の現場において、食事提供が落ち着いた為、厨房内の排水溝（約60センチ×60センチ（中にあるゴミを取る網までの深さ約30センチ））の蓋を開け清掃をしていたところ、お客様が来られた為、蓋は開けたまま対応し、食事を提供しようとした際に誤って排水溝に足がはまってしまい、左ひざを負傷した。	68	30～ 49
1	15～ 16	保育所内のガレージで厨房換気扇の外部ダクトを清掃するため、脚立にのぼろうとした時に足を滑らせて転落した。左足から着地したため、左足かかとの骨にヒビが入った。その際、片手にタオルを持っており、足から着地してしまった。	63	—
1	11～ 12	西側のメイン通路両側緑地でカイズカの剪定作業を実施中、水路に剪定切り屑が落ちるのを防ぐこととカイズカ両面の剪定足場の確保の為、足場用単管を水路に渡し、その上にコンパネを敷いて作業していた。次のカイズカ剪定のためにコンパネを移動しようとして、2枚のうち上側の1枚をずらす為に下側のコンパネに乗って上側を持ちあげてずらしたところ、下側のコンパネも動いてしまい、掛かっていた単管の支え位置からずれてしまい、バランスを崩してコンパネごと水路に落下し、右足踵部を骨折した。	62	50～ 99
	10～	新築工事2階の外窓を清掃中、足を滑らせて落下し骨折した。ヘルメットは着用		30～

1	11	していたが、打った場所がヘルメットで保護されていなかった。転落防止用の装備を着用してなかった為、足をすべらせた時に地面に転落してしまった。	34	49
2	14~15	マンション正面玄関上方の雪底除去作業で脚立を使用して行っていたところ、脚立から降りる途中、路面が凍っていて脚立が滑り傾いた為、とっさに地面に両足で着地した。後日、左踵骨骨折と診断された。	56	500 ～ 999
2	8~9	後向きに1階でモップ掛けをしていたところ、残り2段で階段から踏み外し、左足に重心をかけて無理な体勢で着地した。転倒なし。	61	300 ～ 499
2	16~17	業務により、当事業場（市場）センタービル3階大動物棟搬送路において空トロリー返送作業中、レール（高さ3.5m）にトロリーが絡まって停止したため、梯子に上がってトロリーを外した後降りようとした。その際、トロリーに吊した牛枝肉（3頭）を搬送してきた他事業所所属の労働者が枝肉を梯子にぶつけ梯子が倒れたため落下し、コンクリート床に強打・胸部圧迫骨折・頭部裂傷及び歯（3本）を破折したものである。	62	10～ 29
2	9~10	清掃終了後、クリーナーのスプレー容器を階段上の収納BOXに入れる為、収納BOXを開けようとしたところ、収納BOXの扉が固く力をいれた際、体勢を崩し、左側を下にし階段より転落し、左手首骨折及び打撲し負傷した。	72	100 ～ 299
2	19~20	老人施設の正面玄関の階段で清掃の仕事が終わり、帰ろうとして階段を踏み外し、転落し左足をひねり、骨折した。	59	1～9
2	11~12	2Fから1Fへ向かう階段室にて、壁面を延長ポールを使用して埃を取っている時、作業場所を移動しようと、進行方向（下）に体の向きを変えようとした。手に延長ポールを持って下り、足元は階段のため、段差があった。足を滑らせ、5～6段程度滑り落ち転倒した。右太もも辺りを痛め、赤く腫れた。又、落ちた際に、右頬の辺りを階段に当てて打撲した。	61	300 ～ 499
2	8~9	被災従業員は、作業現場に到着後、作業道具の床洗浄機パニッシャーを2階へ移動中に、階段の途中で足を滑らせ、4～5段目より落下し、左手ひじより床についた為、左手を負傷した。	31	50～ 99

3	5~6	施設警備水道メーター検診駐車場にメーターの数字を見るために近くにあった段ボール箱を2つ重ねてその上に乗ったところ、バランスを崩し落下し（高さ70～80センチ）、左側へ転倒し、左足の甲と裏を強打し負傷した。	70	～ 299
3	10~11	作業現場の駐車場において、作業で使用する梯子を車の上部キャリアから下ろす際、脚立（1.2m）の上部から足を踏み外し転落した。	39	1～9
3	9~10	施設内で日常清掃作業中、施設内を移動するため2Fから1Fに降りる際、階段で足を踏みはずしてしまい転倒し、右手首を骨折した（階段5～6段分、約1m）。	68	～ 299
3	9~10	当社が管理している鉄筋コンクリート造4階建てマンション外階段清掃時、前後の段を踏み外して前方に倒れ込みその際、手をついたことにより、両手首・左腕を骨折し、右顔面を強打した。	72	10～ 29
3	17~18	除粉清掃作業中に、移動式踏み段から下降する際に踏み外し、膝から前かがみで落下し、膝を床にぶつけた。	44	～ 299
3	9~10	構内において貯水槽の清掃作業中、貯水槽内壁に梯子を立て掛け、壁面上部を清掃用具で拭く作業をしていたところ、梯子を掛ける角度を広くしすぎたうえ、梯子脚のゴム劣化により梯子が滑り、前のめりに倒れ負傷した。	66	1～9
3	10~11	被災当日はエレベーターが点検のため使用できなかったこともあり、階段を使用してビル内各階の清掃を実施していた。3階での清掃作業が終わり、2階の清掃作業に移るため、清掃カートを両手に持ち階段を下りていた際、階段下まで4段目ところで、清掃カートの脚が階段に引っ掛かりバランスを崩した。カートは手放したが、その際に尻もちをつくように転倒し、左足首を捻って挫いた。	55	300 ～ 499
3	5~6	従業員通用口から入り奥の出入口に向かう通路にて、新聞配達員とすれ違おうとして左側によけた時、通路の溝に左足を取られひねった。	75	1～9
3	14~15	得意先の1階エレベーターホール前に於いて、約3mのところにある蛍光灯器具（天井格子内に内蔵照明器具）の球替えを実施するため、2.1mの脚立を使用して作業を開始した。球替えが終了したため、照明器具カバー（天井格子）を取り付	56	100 ～ 299

		けようとしたところバランスを崩し、約1.5mの高さから落下し負傷した。		
3	11~12	病院の免震階、感染系放水処理設備を点検しようと、タラップに足をかけた時にバランスを崩し転落し、骨折した。	25	30~ 49
3	11~12	清掃現場の7F階段で階段の清掃作業中に、雨天のため階段に生えた苔が雨に濡れて滑りやすくなっており、滑って階段の角に腰を強打した。	28	1~9
3	1~2	遊技場の清掃作業時、足場に登る際、梯子より足を滑らせ1m弱の高さから落下した。落下したフロアが石床であったため、肘と腰を強打して骨折した。	42	1~9
3	14~15	清掃作業で、屋外の作業中木の枝を剪定しようとして、脚立に登ったところ（高さ50cm位）足を滑らせてしまい、お尻から転倒し、第3腰椎を圧迫骨折した。	70	50~ 99
3	7~8	中2階から地下の方へ向かおうと移動中、掃除機を左手に右手にノズル（先）を持って、階段を下りていた時、19段ある階段の下から5段目まで降りて、次の段を飛び越えて下から3段目の所へ足が行ってしまい、思わず踏み外してしまった。そのとき下の床の所まで落ちてしまい、右足と右側の尻部を強打し、右くるぶしを骨折した。	65	300 ~ 499
3	15~16	中庭の外部窓ガラス清掃のため、2階廊下で室内側から身を乗り出して、窓外側の窓枠下の雨で濡れていた面台に両足を乗せたとき誤って滑ってしまい、1階に墜落し負傷した。	30	10~ 29
4	11~12	契約施行先にて、室内の照明器具交換メンテナンスの作業中に、使用していた脚立から誤って転落し、右膝を強打した。	58	300 ~ 499
4	8~9	外階段清掃中、両手にモップとちり取りを持って降りる際、モップの糸が足にからまり転落した。	75	500 ~ 999
4	9~10	お客様のマンション建物内の清掃のため、階段をモップ掛けをしている際に、足を踏み外して転倒し、頭部・お尻・右足の付け根を負傷した。	81	10~ 29
4	11~12	屋上にてカラーコーンを持ちながら運んでいた際、段差があることに気が付かず左足首を負傷した。	49	500 ~

				999
4	18～ 19	駅で上りエスカレーターに乗りながら壁面の拭き清掃を実施中、足下のバランスを崩し転倒し、体の右側をステップに打ちつけて右手首骨折、顔・足に裂傷を負った。	71	300 ～ 499
4	14～ 15	3名にて排気ファンの取り外し作業中に、2名が脚立に乗りファンを取り外し、地上にいる者にファンを受け渡した直後、バランスを崩して脚立から落下し、腰部を骨折した。	64	500 ～ 999
4	9～ 10	2階のトイレ掃除終了後、1階へ移動の際に階段から落ちた。	62	30～ 49
4	15～ 16	小学校の敷地内において、土手（ノリ面となっている）の草を草刈作業中、1.2m程度の高さより下の道路に落ち、腰の骨を折り頭を打って一部切傷した。	67	50～ 99
4	9～ 10	2階の清掃事務所から1階の客室に移動中、従業員階段を下りていた際に足をつまずき、正面から倒れて頭全体を強打した。	61	100 ～ 299
4	19～ 20	仕事を終えて事務所を出て、3階から階段を下っていたところ誤って足を踏み外し（階段下から2段目）転落し、右腕を負傷した。	54	1～9
4	7～8	病院階段清掃の時、後ろ向きにモップをかけていて降りる際に踏み外し、二段ほど落ちた時に足首を捻挫した。	37	100 ～ 299
4	11～ 12	清掃作業中、店舗内エレベーター脇のごみ箱のごみ袋を回収し後ろ向きで下がったところ、3段の階段を踏み外し腰から転倒した。	66	10～ 29
5	10～ 11	地上約10mの円柱部分上部の硝子を清掃する為、側面ハシゴよりメインロープ及び命綱を垂らし、ブランコ台を使用し作業して地上に降りる途中、屋上梁木のロープ当板が右にずれてバランスを崩しブランコ台から滑り落ち、命綱の安全帯のロリップのロックが効かず地上約5m位からロープをつかみ下降し、両足かかとを地面に強打した。	62	30～ 49
		事業所A棟で巡回作業をしている時に、建物の外にある螺旋階段を使用して2階か		

5	1～2	ら1階に下りる際、急な階段なので通常はゆっくり下りるのだが、その日は本館の点灯室が気になり、早足で階段を下りてしまい、足を踏み外して2階から1階まで転げ落ち、腰から背中、後頭部を打撲してしまった。	60	1～9
5	11～12	客先にて、クリニック内の内側窓ガラスの清掃作業中、3段脚立から降りる時に足を踏み外して右手から床に転倒し、右手首を負傷した。	52	30～49
5	10～11	清掃現場の外階段を掃き掃除中、5階から下り4階の開放廊下まで2段のところで階段を踏み外し、落下した際に両足首を負傷した。	74	100～299
5	14～15	プール清掃中、プールサイドの排水バルブの穴に左足を落して足の甲を骨折した。	38	50～99
5	10～11	仕出し弁当屋の調理場のハウスクリーニングの仕事で調理場に入り、床が油污れが酷く滑り易くなっていた為、注意しながら5尺の脚立に上り壁を拭く作業をしていた時に脚立の3段目と2段目の間に右足が滑って内側に入り込んでしまい、そのままバランスを崩して腰から転落し、右足と腰を強打してしまった。	45	30～49
5	7～8	本社ビル1階裏にある樹木数本の剪定作業の一環として、作業前の樹木の写真を撮ろうとしてバックし、誤って火災発生時に使用する脱出口から足を踏み外し地下1階に転落し、複数箇所を骨折した。	51	1～9
5	14～15	ビルの屋上にある彩光ガラスを清掃中、アルミ製笠木（屋上の縁部分）に乗り作業をしていたところ、移動中にバランスを崩し転倒し、1フロア下（高さ約5m）のバルコニーへ転落した。足から着地したところ、激痛により身動きがとれなかった。	34	100～299
5	10～11	自身が清掃する部屋を移動中に7階の階段から下の階に降りようとした際に階段を踏み外して転倒し、右足の中指2ヶ所を骨折した。移動する際は、エレベーターの利用ではなく、階段を使用して移動している。	61	10～29
5	16～17	構内の4階教室での清掃作業中、ホワイトボードの拭き清掃時に、高い所に手が届かなかったため、近くにあったキャスター付の椅子に乗ったところ、椅子が動きバランスを崩して落下し、右手首を負傷した。	71	30～49

5	10～ 11	廃油回収業務のため、廃油の吸引作業を開始し、油量を確認するため、車両後部にあるハシゴを上り、タンク側面の足場を左へ体を横移動したところ左足を滑らせ、左胸を車体左側面に打ちつけ、両膝を擦りむいた。 その後も仕事を継続していたところ、痛みが強くなってきた。	59	100 ～ 299
5	14～ 15	清掃作業中、絨毯張り階段を下る際、滑り止めがなかったため足を滑らせ、右膝を捻りながら転倒し、右肘内側打ち身・右足長腓骨筋肉離れ・腓骨端部にひびを負った。	66	10～ 29
5	14～ 15	ショッピングセンター屋上駐車場出入口階段横に設置されている灰皿の水替え作業を終えた後、店内へ戻ろうと階段（3段）をのぼった時、最上段で足を滑らせて落ち、左大腿部を強打した。（慣れた作業であったので、慢心があった。）	67	500 ～ 999
5	14～ 15	競馬場構内において、拭き清掃作業中、勾配と距離がある斜面であり、滑ると危険な箇所である事は被災者を含めて全職員が認識していた為、当該箇所の清掃方法について、所属長より斜面へ立ち入らず清掃を行うよう安全な方法が指示されていたが、被災者がその指示を守らず立入り、座った姿勢で拭き清掃作業を行った事と、いつもより埃が多く溜まっていた事が原因で、斜面にて足を滑らせ転落し打撲した。	45	1～9
5	11～ 12	工場内において、室内クレーンのレールの美装作業をするため足場上にて準備していたところ、足場の片側に重心を掛けすぎたため足場が倒れ、足場とともに高さ4mから転落した。	47	1～9
5	11～ 12	作業先で階段のモップ清掃作業中、バランスを崩して転倒した際に右手首を負傷した。	69	300 ～ 499
5	6～7	汚泥搬出運搬車のタンクのタラップを使い登りタンク内部の点検作業後、タラップを降下中にタラップの階段で足を滑らせて足を踏み外し、滑るように落下し、左胸をサイドバンパーに打ちつけた。	60	10～ 29
5	13～ 14	老人ホームの廊下の空調機のフィルターを脚立にのぼって清掃作業中、留め金を1つしか留めていなかった為、脚立が開いて落下して、左足の踵を骨折した。	55	10～ 29

5	18～ 19	3階フロア巡回清掃終了後、後方C階段にて2階へ移動する際に上から2～3段目で足を踏み外し、そのまま5m程下の踊り場まで転落して左手、頭部を強打し、左手首粉碎骨折、前頭部裂傷を負った。	59	100 ～ 299
5	10～ 11	ゴルフ場内の舗装道路（カート専用路）より約5m上の広場の芝を自走芝剥ぎ機（エンジン付）を押しながら芝剥ぎ作業中、誤って機械のギアを後進に入れたことに気付かないまま発進させてしまったところ、作業場所が崖の上部の縁付近であったため機械に押される形となり、機会と共に約5m下の舗装道路に転落し、右足踵付近と左足膝付近を路面に強打した。	35	30～ 49
6	8～9	13階の宴会場の確認を終え、3階の詰所へ朝礼のため階段を利用して向かっていた際、8階の踊り場から7階へ下りる途中、足を踏み外して7階の踊り場まで転がり落ちた。踊り場から踊り場まで9段あり、その最上階から落ちた。（作業着、上履き用のサンダル着用）	30	30～ 49
6	6～7	就業場所の地下にある更衣室に行こうと階段を下りた際、下から5段目付近を踏み外し、落下転倒して左足を負傷した。	62	100 ～ 299
6	10～ 11	大学芸術館ホール内の清掃開始時、責任者が前室にある電源盤を操作し照明をつける作業中、被災者が、責任者の制止を聞かず舞台の方へ歩いていったところ、照明がまだ点いていなかった為、舞台から足を踏み外して、70cm下の床に足から落下し、指を骨折した。	68	100 ～ 299
6	9～ 10	6階建の建物内を清掃中、5階から4階に行こうと階段を下りようとした時、足が滑り踊り場まで落ちてしまい、左骨を骨折した。	65	1～9
6	4～5	当社が清掃を請け負った店の外窓清掃時、雨が降っていたこともあり、脚立使用中に滑って落下した。足から着地したものの、その時に右膝の靱帯を痛めた。	38	100 ～ 299
6	17～ 18	清掃控室にて作業の準備中、ロッカーの上部へ自分自身の荷物を置こうと、回転椅子へ乗ったところ椅子が動いて、本人がバランスを崩し落下した。診断の結果、左足の骨折が判明した。	68	100 ～ 299

6	7～8	当社請負先グラウンド施設の巡回中、放置してあるリアカーを片付けようとして、リアカーを押す体勢で全長2m近い階段を下ろうとした際、階段途中にある踊り場手前で滑り落ち、踊り場で逆さに倒れたリアカーの荷台角部に顔面を強打し、左膝他も受傷した。	63	300 ～ 499
6	10～11	教室の出入口扉の前で、脚立を使用して照明蛍光管の取替作業を行っていたところ、利用者に扉を開けられ、扉が脚立と接触し、反動でバランスを崩して右半身から地面に転落した。転落した際に額をぶつけ、6cm程度の切り傷ができ出血し、右半身を強打した。作業に際し、作業中の看板は立てられておらず、扉が開けば接触する距離に脚立を立てて作業を行っていた。診察にて、3週間の安静加療を要する見込であるとの診断であったが、後日の検査にて、手術が必要であると医者から告げられ手術を実施し、約1週間の入院の後、約1ヶ月半の自宅療養となった。	48	1～9
6	10～11	階段清掃中に誤って踏み外し、3段程落ちた際に顔をかばって左手をつき、左手首を骨折した。	72	100 ～ 299
6	14～15	6Fの螺旋階段の周りの壁を拭く作業をしていたところ、バランスを崩し、6階から下2段目の踏み板から5階踊り場まで滑り落ちてしまった。滑る体を止めようと咄嗟に右手で体を支えたところ、右手首に強い痛みがあった。	60	300 ～ 499
6	16～17	出勤の為、事業所敷地内の階段を下りていた被災者は、階段の途中で前を歩いていた人が急に立ち止まったので避けたところ、階段ステップに躓き転倒した。転倒時に両手を床につき負傷した。	60	1～9
6	11～12	地面に落ちたヤマモモの実を清掃中、上から実が次々と落ちてくるため、枝を剪定しようと作業に入った。1人で脚立を使用し、バランスを崩して落下した。そのまま病院に搬送され、診断の結果、左鎖骨骨折・後頭部切創・外傷性くも膜下出血となる。	46	10～ 29
6	17～18	会社入居ビルの階段1階部分を降りる際に転び、踊り場まで転落し、顔面を強打し、頭部より出血した。原因はノンスリップに踵を引っかけたか、足がもつれたかによるものと思われるが、詳細は不明である。	57	100 ～ 299

6	17～ 18	外階段を下りる途中、5段目付近（高さ約1m）でバランスを崩し、そのまま床面に落下し、左下肢を骨折した。何が不安全だったのかは不明である。	63	1000 ～ 9999
6	11～ 12	清掃の作業中、3階の階段をモップ掛けしていた際、足を滑らせて転倒落下し、左手首を粉碎骨折した。	60	500 ～ 999
7	13～14	午後のトイレ巡回清掃時、5階から4階へB階段を使用して下りる際、階段を踏み外して転倒、右手をついた際に手首を骨折した。	56	500 ～ 999
7	14～15	ホテルの清掃作業が終了し、1階のゴミ置場にゴミを出すため、職員階段を2階から1階に下りていたところ、残り5段目で躓き着地した際に転倒し、壁に立て掛けていた台車に額を打ちつけ、23針の裂傷と右足脛を打撲した。当事者は両手にゴミ袋を持ち足元の視界が悪い状態であった。	64	300 ～ 499
7	14～15	建物外側の窓ガラス清掃しようと脚立（7尺）の5段目にいた時、脚立の足の部分が沈んで傾き、そのまま一緒に倒れた。左膝を傷めた。	48	50～ 99
7	14～15	社員は、当社工場内において、製品のスポット溶接作業中、製品を両手で持ち溶接部にセットした際、履いていた安全靴が新品で履き慣れていなかったことから、誤って足踏みスイッチを踏んでしまい、機械が作動し、左手拇指を負傷した。	67	50～ 99
7	11～12	貯水槽清掃作業中にマンホールからタラップを下りる3段目から足（長ぐつ）がすべり落下して右側をひねり右大腿部が当たり受傷した。	67	30～ 49
7	9～10	誘導灯の点検作業中左手に図面右手に点検道具を持ち6階から5階へ移動しようと階段を下りていたところ、6階にいた同僚と打ち合わせをしようと思い階段の途中で反転し、左足を右足と同じ段にのせようとしたが、段を踏み外しバランスを崩したため、左方向へ転倒し横向きの状態で7段程度階段を転げ落ち、左足首及び頸椎に捻挫を負い、あわせて全身に打撲を負ったもの。	29	1～9
		業終了後の帰り際に会社敷地内の4段ある階段の一番上から踏み外してしまい転		100

7	17~18	落し、その際に手をついて手首を骨折したものである。	56	～ 299
7	18~19	アパート2階のクロス張り替えて出たごみ（袋詰めのもの）をアパートの外へ運び出す作業において、ごみを入れた袋を両手で一つずつ持ってコンクリートの階段を下りている時、途中の踊り場から2段目のところで足が滑り、尻餅をついた状態で最下段（踊り場から7段）まで落ち負傷した。当日は激しく雨が降り、踊り場の側壁の開口部から降りこんだ雨で階段が濡れていた。履物はスニーカー。	43	1～9
7	16~17	タンクローリーから地下のタンクへの重油補給が完了したことを確認するため、タンクローリー上部へのぼり油面の確認後、タンクローリー後ろにあるはしごから下りる際にバランスを崩し、ふらついて尻餅をついた。その際、右手をついて右手親指のつけ根を骨折した。	64	50～ 99
7	10～ 11	14階から13階へ向かうため階段を下りていた（両手は空いている状態）。業務用エレベーターが13階で止まっているのに気付き、急いで下りてしまい、左足をステップから踏み外しそのまま転倒した。その際、左足を強く捻り自力で歩けなくなったもの。	44	500 ～ 999
7	13～ 14	マンションエントランスにて脚立を使用して1.8m位の高さの照明器具の清掃を終了し降りようとした際バランスを崩し脚立と共に転倒、その際、腰を床に打った。	51	30～ 49
7	10～ 11	客室清掃中、クローゼット上部の棚にある予備の布団を取ろうとしたが、手が届かなかったため、丸いゴミ箱を台にして取ろうとした際にバランスを崩し後方に転倒し尻を強打、腰部を痛めたものである。	76	500 ～ 999
7	11～ 12	トイレ清掃作業中、大ホール男子トイレ地下へ降りる5段階段の2段目より落下。両手にバケツを持っていたため階段の2段目より滑り、右肩を下にして落下し、ひじと肩を強打した。	62	30～ 49
7	7～8	草刈機を操作中、草刈機がフェンスに引っかかり、外そうとしたはずみで貯水池に落下し、左足かかとを負傷した。	69	100 ～ 299

7	15～ 16	清掃作業中に階段から転落し、左腕を骨折した。	73	1～9
7	10～ 11	院内のリネン室の配管清掃で脚立を使い、上部の掃き作業を行うつもりが、脚立に上ったときにバランスを崩し、脚立と本人がそのまま転落し、全身を強打した。	47	10～ 29
7	11～ 12	分譲マンション内にて、モップを使い前に進みながら階段の清掃作業を行っていたとき、誤って躓いてしまい、階段から2段ほど落ちた。その際に足首をひねり負傷した。	74	1～9
7	7～8	被災者は、1階ロビーにある壁掛けテレビの裏のホコリを払う作業をしていた。作業を終ろうとしたとき、清掃道具のノズルから羽根の部分が外れてしまい、手の届かないところだったため、椅子に乗って取ろうとしたところ、バランスを崩して転倒した。転倒したとき、左手首をついてしまい捻挫した。	65	100 ～ 299
7	9～ 10	駐車場で、タイマー付きサーチライトの点検を行っている際に、脚立の脚と逆の手すりに掛けていた左足が滑り、通路スロープ（高さ1m）へ落下した。	66	100 ～ 299
7	15～ 16	回収したゴミを地下1階ゴミステーションに運搬するとき、階段の滑り止めに躓き転倒した。その際、階段を8段程度落下し、前頭部を裂傷し出血した。	71	30～ 49
7	22～ 23	玄関周りを除塵作業するため脚立にあがる途中で、脚立の脚が溝に落ち、バランスを崩して転落した。	43	1～9
7	11～ 12	別荘内の清掃で、ロットに登る階段を上から下へモップで拭きながら降りているとき、階段の途中（上から3段目）で足を滑らせ、階段下まで落下した。その際に転倒し、右足小指を骨折し、左足一部と全身を強打した。	31	10～ 29
9	14～ 15	総合病院、1F廃棄物置場にて、感染性廃棄物（段ボール容器）を脚立を使用し積み重ねていて、段ボール容器に足を掛けた際に、バランスを崩し落下して右手首を打ち受傷した。	60	30～ 49
9	15～	2階リネン庫において在庫整理中、棚最上段へ荷物を上げるためコンテナに上がって作業していた。その際、コンテナより落下した。落下の際、左手の甲から	68	1000 ～

	16	床につき左手首を負傷した。コンテナのふちに上がってバランスが悪かったことと、コンテナそのものが不安定だったことが原因と思われる。		9999
9	10～11	建物外部の窓ガラス清掃中に、2階のガラスを拭くために二連梯子に乗って作業を行っていたところ、バランスを崩して梯子が傾いてしまい梯子から地面に落下してしまい負傷した。この作業の時は、通常梯子を押さえる者がいるが、この時は、1人で作業を行っていた。	51	1～9
9	15～16	事務所の清掃作業中に脚立が必要になり作業車の荷台に乗せてあった脚立を下ろすために作業車の荷台に乗り脚立を下ろし、自分が下りる時に荷台に作業ズボンが引っかかり荷台から地面に転落してしまった。（縦120cm、横40cm、重さ7kgの脚立を下ろし、自分本人が車から下りる途中）	49	1～9
9	11～12	空港内のゴミ処理場で、ゴミ収集車内のゴミを投棄する為、ゴミ収集車荷台後方観音扉の取っ手を強く開けた際に、手がすべって取っ手から外れて後方へよろけた。その際に、車輪止めに足を取られて、ゴミ投棄場内へ落下した。	69	300～499
9	14～15	手洗場でタオルをすすぎ、清掃場所へ向かうため段差を降りた際、足場の悪い所に着地し、バランスを崩して足を捻り負傷した。	53	100～299
9	11～12	作業現場であるビル内にて、各階の事務所内のゴミをポリ袋に入れてゴミ置場に運ぶ途中、ゴミ袋を手を持って階段を下りている時に、下から4段目の階段で足を滑らせバランスを崩す、手すりにつかまろうとした時に重心がかかり、階段を下りた所で倒れてしまい、顔のすりキズと左手指（薬指、中指）を骨折した。	72	50～99
9	11～12	清掃作業の移動中、階段で下っていた、バランスを崩し前方につんのめる形で、1回転し転倒した、その際に、右手をついたため、負傷した。当初は違和感があったが、作業は続けていた、徐々に痛みが出始めたため、作業途中で帰宅し病院へ向かった。	64	100～299
9	8～9	ビル日常清掃中、B1Fから1Fの階段をモップで水掛け清掃後、1Fから下に降りる時に滑って、バランスを崩し、足を踏み外し（下から2段所に）そのまま止まらずB1F床に足を着いて、左足関節外果骨折した。	61	50～99

9	10～ 11	脚立に登ってパチンコ台の上部を清掃しているときに脚立から下りる際、不注意により足を踏み外して転倒した、その際、床に右手をついて、右手首を負傷した。	61	1～9
9	11～ 12	工場に於いて、定時検針を行うためMHPへ行き、検針しようとしたところ、足を踏み外し60cm下の地面に滑り落ち左足首をひねり負傷したものである。	61	100 ～ 299
9	10～ 11	脚立を使いガラス清掃をしていた時床面に落ちた。	39	30～ 49
10	14～ 15	高さ1.5m位のツツジ植栽の場所で、細木、青子板で雪囲い作業中、縄結びをしている時に縄の結び締めが緩く、締め直した反動と作業場所が高所であった為、バランスを崩し、路面に落下したところ、両手をつき痛みと違和感があった。	68	10～ 29
10	10～ 11	建物の窓拭きの作業中、5階の屋上から2階部分の屋上に降りる際に、単独でのロープ作業の途中、カラビナの接続が完全にはまっていなかったのか、外れてしまい下に落ち、あごと胸を打った。	28	1～9
10	13～ 14	設備の巡回点検業務中、2階空調機械室内で踏み台に上がり空調等の電流値を検針しようとしたところ、胸のポケットにさしていたボールペンが下におちてしまったので、上半身を反転させ落下位置を確認しようとしたところ、バランスを崩し転落した。	65	500 ～ 999
10	16～ 17	構内清掃業務の作業中、出入口階段を下りていた時に最後の一段で滑って前のめりになり通路の床に左右両膝及び顔面を床に打ちつけた。	68	50～ 99
10	9～ 10	都旗・国旗の掲揚作業のため、2階南口植え込み内に設置されている掲揚ポールに行き、高さ約65cmの植え込み囲壁の上部に乗り、都旗を掲揚後、国旗を掲揚しようと横に移動している時に雨で足元が滑り、落下転倒した。	59	10～ 29
10	10～ 11	共同住宅（RC14階建）の日常清掃業務中、共同階段の3階から2階へかけて、後ろ向きに下りながら床のモップ掛けをしていたところ、誤って足を滑らせ、階段折り返し部分より転落。被害者は2階床に落下し、骨折・脱臼部位の他、頭部・右膝・右足首等を強打した。（転落後、数分間意識を失っている。）	73	100 ～ 299

10	15～ 16	業務中、就業先の放送センター内中央階段室12階エントランス付近にて、階段のカーペット及び手摺りの除塵作業をしていた。その際、階段上部から下部へ駆けおりてくる人を避けきれずに階段で衝突をし、清掃中の当社従業員が跳ねとばされて負傷した。	45	30～ 49
10	14～ 15	ビルでの清掃作業中、両手に清掃道具を持ち、11階から10階に移動する際、階段で躓きバランスを崩し転倒し、右手首を骨折した。	52	10～ 29
10	6～7	現場内の階段（5～6段）をモップで清掃中に足を誤って踏み外してしまい転落した。	73	1～9
10	16～ 17	駐車場脇のプレイロットの桜の木の枝（1本）が、「台風の影響でぶら下がっている」と、通行者の頭上に枝が落下する事を心配した、クリーンメイト（清掃員）班長より、連絡があった。班長が用意した脚立（6段、210cm）を使用し、一人で脚立の5段目（176cm）に上り、枝を撤去できるか、様子を見ようと引っぱった所、思ったより力を入れずに枝が落ちたので、バランスを崩し、地面に落下し、足首を痛めた。（補助者は近くにいたが、別の作業をしていた。）	59	100 ～ 299
10	11～ 12	勤務先マンションにて2階共用廊下で掃き清掃を行っていた際、1階エントランス屋上部分の掃き清掃を行おうとして共用廊下の腰壁を乗り越えて屋上部分に移動しようとした際、腰壁天端から74cm下の屋上床面に転落し骨盤を骨折する怪我を負ったと推測される。	68	500 ～ 999
10	12～ 13	ロープによる窓硝子清掃作業中、9階の屋上より2本のロープを吊して身体を固定し、清掃していた際、3階付近でメインロープがほどけ落ち、その後補助ロープが切れて、地面に落下し負傷した。	37	30～ 49
10	13～ 14	西館地下1階外階段にて外周清掃後、本人の不注意により階段最下段を踏み外し、左足外側から着地し骨折した。	54	10～ 29
10	23～ 24	作業の現場で、1階壁面清掃作業時に7尺脚立を使用し作業していた際に、脚立が転倒し足から落下。足首・かかとを負傷。	46	1～9
10	4～5	路上で（4t車）資源回収中荷台に取り付けてある回収ボックスのステップから降りる際、ステップに（車両中段）足を滑らし転落、右腕を負傷した。（当日雨が	36	10～ 29

		降っており滑りやすくなっていた)		
10	13～ 14	最上階の階段清掃中に階段を踏み外し転落。人気のない階段での一人作業で転落時の記憶が無いため、作業手順や作業姿勢等具体的な作業方法は不明。当日は、自力で救助を求め、救急車により救急搬送。現場確認での状況では、奥行の狭い急な階段で右手で清掃機材を持ち後ろ向きでの作業だった。	57	300 ～ 499
10	15～ 16	工場内ごみ置き場にて、回収したごみをごみ置き場に持ち込む際、両手にごみ袋を持っていたため足元が見えず、ごみ置き場手前の側溝に左足を踏み外し、左足の甲をコンクリートの側溝で強打した。	67	100 ～ 299
10	6～7	現場である建物内で、右手に布巾、左手に叩き棒を持ち、後ろ向きで階段を下りながら壁の埃を叩く作業をしていたところ、1階の階段の下から3段目で足を踏み外し転倒し、そのまま1階床面まで転げ落ちて右足首のくるぶし部分を骨折した。	80	500 ～ 999
10	15～ 16	高さ1.5mの壁に上がり両手に洗浄ブラシとホースを持った状態で洗浄作業中に、持っていたホースが引っ掛かり、壁上でバランスを崩して転落し、負傷した。	41	30～ 49
10	16～ 17	ホテル1階職員用室内加湿器を運搬中に床の地下点検口の蓋が開いている事に気付かず、点検口から落下（2m程度）した。	20	100 ～ 299
11	9～ 10	養護老人ホームで、貯水槽の清掃作業をする為に1階機械室から、地下貯水槽室へ梯子で下りる時に梯子にかけていた手が滑り、仰向けに床に落下し、背中及び左肘を負傷した。	42	100 ～ 299
11	11～ 12	木造平家建ての建方中に、屋上床根太材を取り付けている時に、クレーンから運ばれてくる資材を避けようとしてバランスを崩し、1階の床に墜落した。	24	50～ 99
11	12～ 13	事故時は記憶が無かったが、後から思い出したところ、マンション建物内の階段を2階から3階へ移動中、バランスを崩して壁にぶつかり、2階の踊り場まで転倒し、頭を打ってしまった。	68	300 ～ 499
11	17～	就労場所において、清掃のため業務用掃除機を持って移動中、階段を下りる際に、誤って階段を踏み外してしまい、右足首部を捻ってしまった。しばらく休憩	52	10～

	18	した後帰宅し、患部を湿布し自宅療養したが、翌日になっても、腫れと痛みが治まらなかったの。		29
11	13～ 14	ビルのトイレ清掃巡回時に、階段にて6階から5階への移動の際に、階段を踏み外し、足を捻った。	65	100 ～ 299
11	14～ 15	換気扇清掃を高さ約30cmの台にのって行い、作業が終了したので、後ろ向きに台から降りる際足を踏み外し、コンクリート土間の上に倒れ、腰を打った。	77	300 ～ 499
11	5～6	スポーツクラブの女子ロッカー室の清掃中に木製のベンチの上に乗ってロッカーの天板を埃払いを使って除塵しながら横に移動したところ、天板に気をとられ、ベンチから足を踏み外して落下し転倒した。	68	500 ～ 999
11	14～ 15	玄関を脚立に乗って清掃中、物を取りに降りようとした際、バランスを崩して転倒してしまった。側にあった直径50cm程の甕を割ってしまい、その破片で、左ふくらはぎを切り、頭と右臀部を打ち負傷した。脚立は1.5mで、高さ1m位から転倒した。	55	50～ 99
11	13～ 14	共用灯のテスト交換作業中、脚立から降りる時誤って足を踏み外し負傷した。	71	30～ 49
11	14～ 15	2階の談話室上部ガラスを約1.5m脚立を使用して清掃し、清掃終了後に足を踏み外し、落下してお尻を強打した。その後、痛みも治まったので通常通り勤務していたが、打撲部に違和感を感じ受診したところ骨折していた。	68	50～ 99
12	9～10	建物内において、設備管理業務で女子更衣室の蛍光灯の交換作業を脚立に上がり作業を行った。その際、バランスを崩し脚立より落下し、左足踵から床に着床し強打し、骨折した。	61	1000 ～ 9999
12	10～11	担当マンション現場で清掃作業中、2階から1階へ下りる際に階段を踏み外して落下し、右足関節外果骨折と診断され、全治2ヶ月となる。	60	10～ 29
12	11～12	清掃場所（4階共有廊下）にて、建物のすす払いを箒で作業中、後ろ向きに転倒し、後頭部を地面に打ちつけ受傷したと思われる。	71	100 ～

				299
12	8~9	清掃作業中、階段を上っている時に、何段目かで立ちくらみがして転んでしまい、足をひねって負傷した。その際、手すりを持っていたため、階段を落ちはしなかった。	32	100 ~ 299
12	10~11	屋上から高置水槽に行く為にマンホールの下の脚立に登ったところ脚立が倒れて落下して骨折した。	61	1~9
12	9~10	清掃作業現場であるマンションの外階段で、階段を1段ずつ降りながらハンドクリーナーで清掃中に、滑り止めに足を取られて転倒した。転倒時に、背中を階段のステップ角に強打した。	66	50~ 99
12	10~11	本社で大掃除の作業中、給湯室の棚を整理していて、高い所を掃除する際に、キャスター付きのイスに乗って作業を行い、バランスを崩して椅子から落ち、右大腿部を床に強打して負傷した。	62	10~ 29
12	11~12	ホテルの浴室清掃作業中、天井のカビ取りをしていたところ、バランスを崩し、浴室の段差から後ろ向きで転落し、全身を強打し負傷した。	74	300 ~ 499
12	9~10	センターにおいて、4m梯子を使用して吹き抜け箇所の上部のガラス清掃をしていた時、突然梯子が滑って、約2mの高さから落下し、右足部を捻り骨折した。	65	30~ 49
12	10~11	当日、9階にある浴室脱衣場を清掃のため、踏み台を使って鏡を拭く作業をしていたところ、踏み台から降りる際に足を踏み外して転倒し、そのとき右手をついて負傷した。	76	30~ 49
12	10~11	タワーマンションの管理員としての勤務終了時に、1F清掃控室にある社員カードの予備を取りに行き、4F防災センターまで戻る途中、近道があることを思い出し、奥の扉を順次開けていき、階段のある所に出た。電気を点け、階段の位置を確認し、そのあと電気を消した。真っ暗な状態で慎重に足を運んだつもりだったが転倒し、後頭部他を強打し、出血もあった。	66	10~ 29
12	14~15	駅前の階段床面を15階から下へモップ拭き掃除をしていた際、1階で誤って階段を踏み外し、3段ほど滑り落ちて転倒し、左足首を捻挫した。	65	100 ~

				299
12	16~17	警備巡回路にある調整池付近の鉄製階段を巡回中、誤って足を踏み外し、滑り落ちて転倒した。	61	10~29
12	9~10	共用階段にて、バケツとほうきを持って小走りで階段を下りていた際、道具を両手に持っていたためバランスを崩し、足を滑らせ転倒し、尻もちをついて腰を痛めた。	68	100~299
12	19~20	事務所において、洗濯したタオルを干す際に、パイプ椅子に乗ったときにバランスを崩し、お尻から落下した。	67	1~9
12	8~9	本社裏の駐車場で、トラックに積んであったソファを別のコンテナに積みこもうと、1名がコンテナ上で、2人が下からソファを押上げていた際、半分以上をコンテナに上げたとき、コンテナの上に乗って手伝おうとして滑り、両足をついたときに右足を痛めた。	51	1~9
12	9~10	階段踊り場で、後ろ向きに下がりながらモップがけの清掃作業中に、踊り場の端まで到達したことに気づかず、階段部分へと足を踏み外して転落した。なお、作業場には1名しかいなかった。	66	300~499
12	14~15	3F窓硝子の清掃中、外部に乗り出し、誤って1Fアスファルトに墜落した。	43	10~29
12	7~8	ガラス清掃を4名（男性2名、女性2名）で実施していた。被災者は朝、風除室のガラス清掃を行うため、脚立を上っている途中で落下した模様である（現認者なし）。その後、直ちに救急車で病院へ搬送され、頭蓋骨に骨折があるため、開頭手術を実施した。しかし、夜に容体が悪化して死亡に至った。不安全状態および行動として、ヘルメット未装着、脚立開止め金具（一ヶ所）止め忘れ、脚立固定ステップ不足（一ヶ所）、天板上での作業（推測）が考えられる。	66	500~999

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html